

## Ⅱ 6月補正予算案の主な施策

### 1 新総合計画（原案）の推進

#### （1）災害・危機管理対策

- 災害時の**緊急物資の備蓄**について、被害想定を東京湾北部地震に改めるとともに、帰宅困難者や高齢者、女性、乳幼児等にも配慮した内容で計画的に進めます。  
また、災害時の治安維持等のため、警察署等が被災した場合の**代替災害警備本部**の設置に必要な物資も追加整備します。
- 津波対策**として、九十九里地域において海岸保安林の整備や堤防のかさ上げ等を進めるとともに、河川の津波遡上の影響については、九十九里沿岸だけでなく、県内河川すべての調査を行います。また、**トンネル**の緊急点検の結果、対策が必要な個所の**補修・補強**を進めます。
- 社会福祉施設や医療施設の耐震化**について助成を行うとともに、法律で設置が義務付けられていない小規模福祉施設の**スプリンクラー整備**や、**障害者の避難スペース**の整備を新たに助成対象とするなど、福祉施設の防災対策を進めます。
- 依然として収まりを見せない**風しんの流行に対応**するため、緊急的にワクチン接種費用の一部に助成します。

|                                 |                         |
|---------------------------------|-------------------------|
| ◎備蓄物資整備事業【新規】                   | 250,000千円（本書18頁、別冊1頁）   |
| ◎大規模災害対策事業                      | 30,617千円（本書18頁、別冊2頁）    |
| ◎治山事業                           | 948,336千円（本書19頁、別冊3頁）   |
| ◎河川・海岸・砂防事業                     | 7,433,900千円（本書19頁、別冊4頁） |
| ◎災害防止事業                         | 793,582千円（本書20頁、別冊5頁）   |
| ◎社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金事業            | 633,347千円（本書20頁、別冊6頁）   |
| ◎医療施設耐震化臨時特例基金事業                | 3,648,668千円（本書20頁、別冊7頁） |
| ◎介護施設の防災機能強化（介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業） | 1,054,489千円（本書21頁、別冊8頁） |
| ◎障害者災害時避難スペース整備事業【新規】           | 159,000千円（本書21頁、別冊9頁）   |
| ◎風しんワクチン接種緊急補助事業【新規】            | 130,000千円（本書24頁、別冊10頁）  |

## (2) 安全・安心

○地域住民の安全・安心のさらなる強化を図るため、コンビニエンスストアと連携した新たな防犯体制の確立を目指し、**コンビニ防犯ボックス設置等モデル事業**を行います。

○**振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター**を平成26年まで延長するとともに、防犯パトロールや交差点での事故防止のため歩行者の誘導等を行う**安全安心サポート事業**を20署から23署に拡大します。

また、通学路などの歩道整備や交差点改良、信号機等の**交通安全施設整備**を拡充します。

◎コンビニ防犯ボックス設置等モデル事業【新規】 11,000千円（本書25頁、別冊11頁）

◎振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター事業

38,642千円（本書25頁、別冊12頁）

（債務負担行為116,000千円）

◎地域における安全安心サポート事業

352,511千円（本書26頁、別冊13頁）

◎交通安全施設整備事業

3,773,197千円（本書26頁、別冊14頁）

### (3) 医療・福祉・環境

- 高齢化の進展などによる患者数の増加に対応するため、**がんセンター**の再整備に向けた基本設計に着手します。
- 県内医療機関での**看護師の定着**を図るため、新たに、県内の看護師養成所から実習生を受け入れる病院の体制整備を支援します。
- 特別養護老人ホーム**の整備を緊急的に進めるため、1床あたりの補助単価を300万円から400万円に引き上げるとともに、市町村が設置する**小規模介護施設**の整備費や施設の**開設準備経費**への助成も増額するなど、介護環境の充実を図ります。
- 離職者や学生を対象とした福祉・介護職場での就業体験や、資格取得のための研修などを行い、**福祉・介護人材の就労促進・定着**を図ります。
- 市町村が行う、24時間対応の**定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス**について、制度のメリット等の周知を行い、事業者の参入と利用者増加を図ります。
- 家庭における省エネルギー化を実現する「**エコ住宅**」の普及拡大を図るため、新たに、家庭用燃料電池（エネファーム）や蓄電池等の住宅用省エネルギー設備への助成を行います。
- 中古車の不法な解体などが行われ、犯罪の温床となっていると指摘されている、いわゆる「**不法ヤード**」への対策を進めるため、条例の制定を検討します。

|                                 |                          |
|---------------------------------|--------------------------|
| ◎がんセンター施設整備事業（基本設計）【新規】         | 58,410千円（本書28頁、別冊15頁）    |
| ◎看護学生実習病院確保事業【新規】               | 20,000千円（本書28頁、別冊16頁）    |
| ◎特別養護老人ホーム建設事業補助                | 2,960,000千円（本書29頁、別冊17頁） |
| ◎特別養護老人ホーム等の開設準備支援等事業           | 1,141,050千円（本書29頁、別冊18頁） |
| ◎介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業              | 4,278,316千円（本書30頁、別冊19頁） |
| ◎福祉人材確保対策事業                     | 113,000千円（本書31頁、別冊20頁）   |
| ◎福祉・介護人材就業促進事業                  | 125,647千円（本書32頁、別冊21頁）   |
| ◎定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス普及啓発事業【新規】 | 4,090千円（本書33頁、別冊22頁）     |
| ◎住宅用省エネルギー設備導入促進事業【新規】          | 200,000千円（本書34頁、別冊23頁）   |
| ◎「（仮称）千葉県ヤード設置適正化条例」検討事業【新規】    | 1,000千円（本書35頁、別冊24頁）     |

## (4) 子ども・教育

- 深刻化する**児童虐待**の未然防止や早期発見、被虐待児童への支援の充実のため、児童相談所や市町村における支援体制の強化を図ります。
- 待機児童の早期解消を図るため、**保育所の整備**に対する県独自の上乗せ補助を継続するとともに、新たに、**民間保育士の給与水準を改善**するための助成を行い、保育士の確保を図ります。また、**放課後児童クラブ**の施設整備に対する助成についても対象を拡充するなど、働きながら子育てをする世帯への支援を充実します。
- 学力向上やいじめ、道徳教育や教職員の資質向上などの問題解決を図るため、有識者による**千葉県の教育に関する懇話会**を設置します。
- 私立学校経常費補助**については、国の標準単価に上乗せする県単独の補助単価を拡充し、高等学校では15,000円、幼稚園では2,400円とします。また、職業教育の充実を図るため、専門知識や技能を習得できる場として学生が増加している**専修学校専門課程**について、新たに助成を行います。
- 児童生徒の学力向上を図るため、新たに公立小中学校165校に、放課後に学習支援等を行う**学習サポーター**を配置します。
- 特別支援学校の児童生徒の増加に伴う教室不足に対応するため、高校や小学校の空き教室などを活用した**特別支援学校の分校・分教室等**の整備を、新たに4か所で進めます。

|                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| ◎児童虐待防止対策事業          | 121,181千円（本書36頁、別冊25頁）    |
| ◎保育所整備促進事業           | 1,000,000千円（本書37頁、別冊26頁）  |
| ◎保育士人材確保事業【新規】       | 653,360千円（本書37頁、別冊27頁）    |
| ◎放課後児童クラブ施設整備事業      | 36,000千円（本書38頁、別冊28頁）     |
| ◎千葉県の教育に関する懇話会事業【新規】 | 1,000千円（本書39頁、別冊29頁）      |
| ◎私立学校経常費補助（一般補助）     | 22,652,047千円（本書39頁、別冊30頁） |
| うち専修学校専門課程補助【新規】     | 100,000千円（本書39頁、別冊30頁）    |
| ◎学習サポーター派遣事業【新規】     | 98,000千円（本書40頁、別冊31頁）     |
| ◎特別支援学校分校・分教室等整備事業   | 154,377千円（本書41頁、別冊32頁）    |

## (5) 千葉の魅力発信・観光

- 県産農林水産物の販路拡大や観光客の誘致を図るため、**知事のトップセールス**を行うとともに、海外メディアへの情報発信や千葉県フェアなどのプロモーション活動を拡充し、千葉県の魅力を広く海外にPRします。
- 海外の大学生に千葉県の魅力を体感し、情報発信してもらう**モニターツアー**を拡大するとともに、新たに、世界各国の**様々な食文化に対応**したおもてなしメニューの調査研究や、千葉の魅力を紹介する**海外テレビ番組**を制作するなど、外国人観光客の誘致を強化します。
- 国内観光客の回復を図るため、宿泊・滞在に結び付く効果の高い**大規模イベント**への新たな補助制度を創設します。また、圏央道木更津・東金間の開通に伴うドライブ客の増加を踏まえ、**道の駅の活性化**を図ります。
- 平成26年度に2回目の「**ちばアクアラインマラソン**」を開催するため、運営方法の検討やPRイベントを実施します。
- LCCの相次ぐ就航などで高まっている成田空港のポテンシャルを最大限活用するため、新たに官民連携の**(仮称)成田空港活用協議会**を立ち上げ、観光や産業の振興など、県経済全体の活性化を実現するための取組みを行います。

|                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| ◎東南アジアにおける知事トップセールス      | 20,000千円(本書42頁、別冊33頁) |
| ◎東南アジアにおける観光プロモーション【新規】  | 5,000千円(本書44頁、別冊34頁)  |
| ◎「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業 | 3,000千円(本書43頁、別冊35頁)  |
| ◎外国人による千葉県体験モニターツアー・情報発信 | 25,000千円(本書44頁、別冊36頁) |
| ◎訪日観光客の食文化等に関する調査事業【新規】  | 7,000千円(本書44頁、別冊37頁)  |
| ◎千葉県プロモーションテレビ番組制作事業【新規】 | 30,000千円(本書44頁、別冊38頁) |
| ◎大規模イベント支援事業【新規】         | 30,000千円(本書45頁、別冊39頁) |
| ◎ちば道の駅観光推進事業【新規】         | 15,000千円(本書45頁、別冊40頁) |
| ◎ちばアクアラインマラソン開催準備事業      | 45,000千円(本書45頁、別冊41頁) |
| ◎(仮称)成田空港活用協議会負担金【新規】    | 25,000千円(本書46頁、別冊42頁) |

## (6) 産業の活性化・雇用対策・基盤整備

- 圏央道木更津・東金間の開通効果を、より一層県内経済の活性化へ波及させるため、新たに**茂原にはる工業団地**及び**袖ヶ浦椎の森工業団地**の整備に着手するとともに、**圏央道沿線**の魅力ある農林水産物や観光資源などを組み合わせた**新商品・サービス**を創出していきます。
- 中小企業金融円滑化法の終了や円安・株高などの経済情勢の変化に対応した中小企業の取組みを支援するため、**中小企業振興資金**の融資枠を5,700億円に拡大するほか、県内中小企業の優れた技術・製品の販路拡大等を図るため、ものづくり技術展示会（**T-1グランプリ**）を開催します。
- 厳しい雇用情勢に引き続き対応するため、雇用企業開拓員を配置し若年者や障害者の求人の掘り起こしを行うなど、**緊急雇用創出事業**を拡充します。
- 米価の低迷や担い手の減少が続く中で、米づくりの経営基盤を強化するため、**水田集落営農の推進**に必要な施設整備に対する助成制度を新設します。
- 価格の高騰が続く**畜産飼料の安定確保**を図るため、飼料用稲の収穫機械や飼料の調製施設の整備に対し助成を行います。
- 北千葉道路**の整備を促進するとともに、**圏央道インターチェンジへのアクセス強化**を図るなど、県土の発展を支える道路整備を進めます。
- 道路、河川、港湾、公園などの**公共土木施設の長寿命化対策**や**舗装道路修繕事業**を拡充し、中長期的な事業費の縮減、平準化を図ります。
- 周辺に大型商業施設が相次いで開業している**金田西地区**の土地区画整理事業について、新たに**バスターミナル用地**や**大型街区**の造成整備に着手します。

|                                 |                           |
|---------------------------------|---------------------------|
| ◎新たな工業団地整備事業【新規】                | 1,149,529千円（本書47頁、別冊43頁）  |
| ◎圏央道を活かした地域産業活性化事業【新規】          | 30,000千円（本書48頁、別冊44頁）     |
| ◎中小企業振興資金融資枠                    | 5,700億円（本書48頁、別冊45頁）      |
| ◎T-1グランプリ・一日中小企業庁 in ちば開催事業【新規】 | 14,000千円（本書48頁、別冊46頁）     |
| ◎緊急雇用創出事業                       | 4,553,000千円（本書49頁、別冊47頁）  |
| ◎水田集落営農支援事業【新規】                 | 40,000千円（本書50頁、別冊48頁）     |
| ◎飼料供給体制整備事業【新規】                 | 128,506千円（本書50頁、別冊49頁）    |
| ◎道路橋りょう事業                       | 15,387,000千円（本書54頁、別冊50頁） |
| ◎公共土木施設長寿命化対策事業                 | 1,288,094千円（本書57頁、別冊51頁）  |
| ◎特別会計金田西地区土地区画整理事業【一部新規】        | 820,717千円（本書65頁、別冊52頁）    |

## 2 東日本大震災からの復旧・復興

○県内全市町村が地域の事情に応じて行う住民生活の安定やコミュニティの再生等の取組みに対して支援するとともに、津波被災市町村が行う津波被災住宅の再建支援等の取組みに助成を行います。

◎「がんばろう！千葉」市町村復興基金交付金 1,001,000 千円（本書 60 頁、別冊 53 頁）

◎「がんばろう！千葉」市町村復興基金交付金(津波被災住宅再建支援分)【新規】

1,146,290 千円（本書 60 頁、別冊 54 頁）

